

新日軽 フィールポートワイド フィールポートワイドカスタム 取付説明書

取付説明書番号 ME-1999

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
- 商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。

◎組立・施工の前に

- 本取付説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全を確保する上で重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書および同梱されている「取扱説明書」は施工後必ず施主様へお渡しください。
- 延長・連棟・よこ連棟タイプについては別途各々の取付説明書を先にご覧ください。
- ガス給湯器などの排気熱が、製品に直接当たらないように事前に確認してください。排気による塗装劣化・剥離のおそれがあります。（もし当たる場合は、給湯器メーカーの排気ダクト設置をお勧めします。）

○注意(設置場所・設置位置について)

- この商品は一般地域用です。【積雪強度600N/m²(61.2kg/m²)・耐風圧強度：38m/s】(風力係数1.0当社計算による)積雪の多い地域・風の強い地域には取付けないでください。
- 大屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により商品が破損するおそれがあります。
- サイドパネルや建物の壁などにより柱側に風が通らなくなる場所に設置する場合には、必ず補助柱を取付けてください。
- 基礎は弊社指定寸法以上にしてください。
- 地下埋設物（給排水管等）に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。
- 柱移動は弊社指定範囲内にしてください。

○施工時の注意事項

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。また、モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- 埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液はアルカリ性で、シミやムラ等の外観不良や腐食の原因になりますので工事中に商品に付着しないようにご注意ください。
- 養生期間は十分(4日～1週間)にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 改造・変更をしないでください。

— 目 次 —

組立・施工の前に	1	前後枠・母屋の取付け	7
注意(設置場所・設置位置について)	1	妻パネル受けの取付け	8
施工時の注意事項	1	前後枠キャップ・棟キャップ・母屋キャップの取付け	9
梱包明細	2	たる木・側枠たる木の取付け	10
基礎寸法表	2	コンクリートの打ち込み	10
納まり図(単体、サイドパネル付き)	3	妻パネルの取付け	10
納まり図(ウイングゲートとの組合せ)	4	屋根材および押え材の取付け	11
構造説明図	5	横樋の取付け	11
基礎の施工	6	雨樋の組立	12
はりの取付け	6	施工完了時の注意事項	12
持上部材・棟の取付け	7	オプション品のご紹介	12

梱包明細

- 施工前に部材数量の確認、及び部品数量の確認をしてください。また、品質に支障のある損傷がないか確認してください。
- 取付説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。

部材セット明細

部材名称	部材・部品名称	数量
標準柱	柱	2(2本入り)、1(1本入り)
長柱		1(1本入り)
長々柱		2(2本入り)、1(1本入り)
はり	はり	2(2本入り)、1(1本入り)
たる木・押え材	たる木	6(奥行50用)、7(奥行57用)
	押え材	6(奥行50用)、7(奥行57用)
	側枠たる木	2
	側枠押え材	2
棟・後枠	前後枠	2
	棟	1
母屋	母屋	4(間口36~42用)、5(間口45用)、6(間口48~54用) 7(間口57用)、8(間口60用)
持上げ部材	持上げ部材	2(2本入り)
横樋	横樋	1
妻パネル受け	妻パネル受け	2(2本入り)、1(1本入り)
柱・はりジョイナー	柱・はりジョイナー	2(2本入り)
屋根材	ポリカーボネート板、熱線遮断ポリカーボネート板	3(3枚入り)、4(4枚入り)
	アルミ樹脂複合板	2(2枚入り)、3(3枚入り)
丸たて樋	丸たて樋: L=3500 (ETC-2438)	1
妻パネル	妻パネル	1(1枚入り)、2(2枚入り)
カラーライン	カラーライン: L=6000 (ETC-5632)	3(3本入り)、4(4本入り)

部品箱明細

部品箱明細													
用 途	部品名称	部品記号	柱・はり用部品箱		屋根用部品箱			カスタム用屋根用部品箱					
			はり1本用	はり2本用	間口36〜42用	間口45〜54用	間口57〜60用	片面妻パネル用		両面妻パネル用			
					間口36〜42用	間口45〜54用	間口57〜60用	間口36〜42用	間口45〜54用	間口57〜60用	間口36〜42用	間口45〜54用	間口57〜60用
取説関連	取付説明書	ME-1999		1									
	施主様向け取り扱い説明書	MET-1001		1									
柱の施工	アンカー棒	NAN-2	2	4									
はりの取付け	緩み止めM8×20六角セムスボルト	BN-1292-01	14	28									
	柱キャップ	CY-3047	2	4									
	前後枠取付金具	LB-1309	2	4									
	Φ4×12トラス（タッピン3種）	3TA4×12S	4	8									
持上部材・棟の取付け	持上部材キャップ	CY-3048			8	8	8	8	8	8	8	8	8
	棟キャップ	CY-3055			2	2	2	2	2	2	2	2	2
前後枠・母屋の取付け	Φ5×19セルフドリリングビス	DDAP5×19W			21	21	21	21	21	21	21	21	21
	M8×20六角ボルト	BH08×020S			4	4	4	4	4	4	4	4	4
	M8用六角ナット	NNA08S			4	4	4	4	4	4	4	4	4
	M8用平ワッシャー	ZC08S			4	4	4	4	4	4	4	4	4
	M8用スプリングワッシャー	ZF08S			4	4	4	4	4	4	4	4	4
	前後枠キャップ	CY-3053			RL各2	RL各2	RL各2	RL各2	RL各2	RL各2	RL各2	RL各2	RL各2
	母屋キャップ	CY-3054			8	12	16	4	6	8			
	Φ4×10トラス（タッピン3種）	3TA4×10S			17	25	33	17	25	33	17	25	33
	孔ふさぎシール	NM-73			20	28	36	20	28	36	20	28	36
	妻パネル受けの取付け	妻パネル受け取付金具(前後枠用)	LB-1328						2	2	2	4	4
妻パネル受け取付金具(母屋用)		AB-1321						4	4	4	8	8	8
妻パネル受け取付金具(棟用)		LB-1329						2	2	2	4	4	4
M8×14六角ボルト		BH08×14S						2	2	2	4	4	4
M8用六角袋ナット		NFD08S						2	2	2	4	4	4
M8用平ワッシャー		ZC08S						2	2	2	4	4	4
M8用スプリングワッシャー		ZF08S						2	2	2	4	4	4
Φ4×10トラス（タッピン2種）		2TA4×10S						12	12	12	24	24	24
Φ4×13セルフドリリングビス(細目)		DDBP4×13W						2	2	2	4	4	4
後付けビード		GB-335						3m×2	3m×2	3m×2	3m×4	3m×4	3m×4
側枠たる木の取付け	Φ4×13セルフドリリングビス	DDAP4×13W			74	92	110	74	92	110	74	92	110
	たる木気密材	BC-6713			36	36	36	36	36	36	36	36	36
	コーキング剤	NBC-256			1	1	1	1	1	1	1	1	1
面材及び押え材の取付け	Φ4×10トラス（タッピン2種）	2TA4×10S			184	238	292	184	238	292	184	238	292
雨樋取付用	雨樋部品セット	ETC-4101	2	2									
	落し口パッキン	ETC-2669			6	6	6	6	6	6	6	6	6
	水抜き孔ふさぎ	ETC-2649			3	3	3	3	3	3	3	3	3
	両支持用横樋キャップ	CY-3057			2	2	2	2	2	2	2	2	2
	特平皿セルフドリリングビス	BN-1290			8	8	8	8	8	8	8	8	8
	Φ4×20トラス（タッピン3種）	3TA4×20S			12	12	12	12	12	12	12	12	12

基礎寸法表

※土間コンクリートを併用しない場合

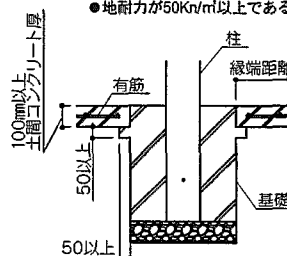
形式	サイズ	納まり	単位(mm)	
			基礎寸法A(C)×B	縁端距離
片流れ	間口36~54×奥行50	単体	650×650	
	間口36~51×奥行57	サイドパネル付	650×650	
	間口57.60×奥行50	単体	700×700	
	間口54~60×奥行57	サイドパネル付	700×700	

※土間コンクリートを併用する場合

形式	サイズ	納まり	単位(mm)	
			基礎寸法A(C)×B	縁端距離
片流れ	間口36~54×奥行50	単体	450×450	200
	間口36~51×奥行57	サイドパネル付	450×450	200
	間口57.60×奥行50	単体	450×450	200
	間口54~60×奥行57	サイドパネル付	450×450	200

【土間コンクリート併用の基礎条件】

- 土間コンクリートの厚みが100mm以上であること。
- 有筋であること。
- 土間コンクリートの下部に、50mm×50mm以上の突起部を基礎全周に設けること。
- 基礎縁端部から土間外周部まで距離(縁端距離)が左記寸法以上であること。
- 地耐力が50Kn/m²以上であること。



日本エクステリア工業会
カーポート基礎共同研究会
報告書より

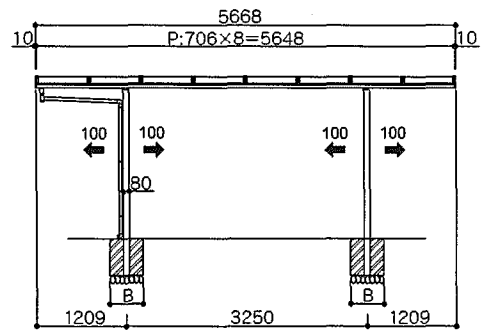
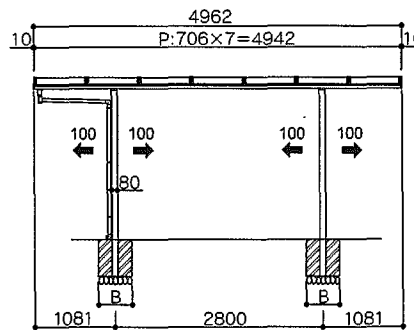
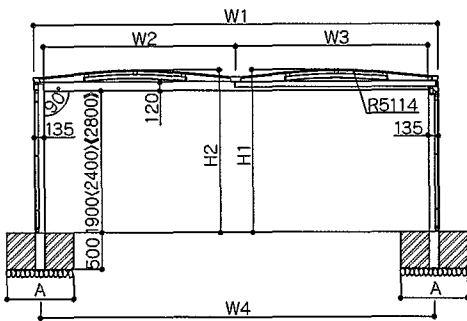
納まり図 〔基礎寸法A,Bは、2ページの『基礎寸法表』を参照してください。〕

単体

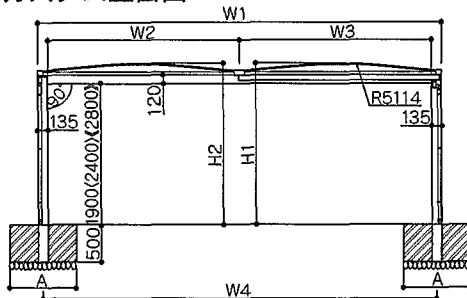
- ・本図は標準柱です。長柱は〈 〉内、長々柱は〈 〉内寸法です。
- ・→は柱移動範囲を表します。

〔奥行 50〕

〔奥行 57〕



カスタム正面図



単体間口寸法表

	間口36	間口39	間口42	間口45	間口48	間口51	間口54	間口57	間口60
W1	3646	3953	4260	4542	4825	5133	5437	5726	6014
W2	1687.5	1687.5	1994.5	1994.5	2277	2431	2583	2583	2871.5
W3	1687.5	1994.5	1994.5	2277	2277	2431	2583	2871.5	2871.5
W4	3511	3818	4124	4407	4689	4998	5302	5590	5878
H1	2155	2159	2159	2171	2171	2174	2178	2197	2197
H2	2155	2155	2159	2159	2171	2174	2178	2178	2197

H1,H2は標準柱の寸法です。長柱の場合+500、長々柱の場合+900となります。

サイドパネル付き

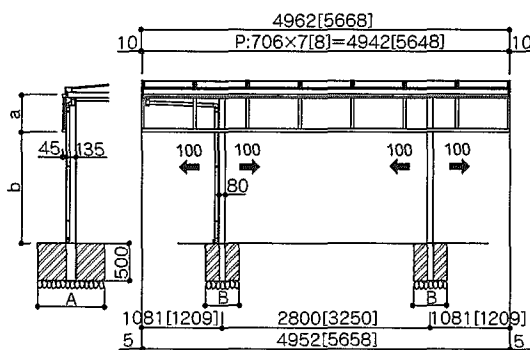
サイドパネル(単体)

- ・本図は奥行 50 です。〔 〕内寸法は奥行 57 です。
- ・→は柱移動範囲を表します。

サイドパネル寸法表

呼称	a寸法	b寸法		
		標準柱	長柱	長々柱
H500	500	1490	1990	2390

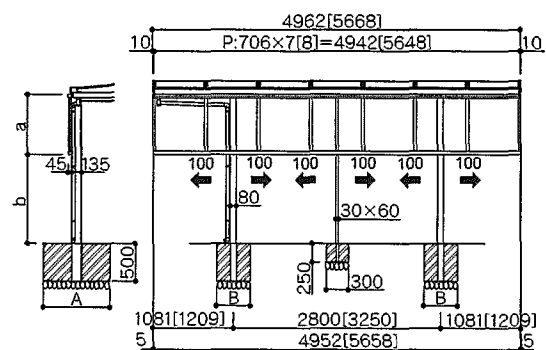
上1段(高500用)



サイドパネル寸法表

呼称	a寸法	b寸法		
		標準柱	長柱	長々柱
H800	800	1190	1690	2090

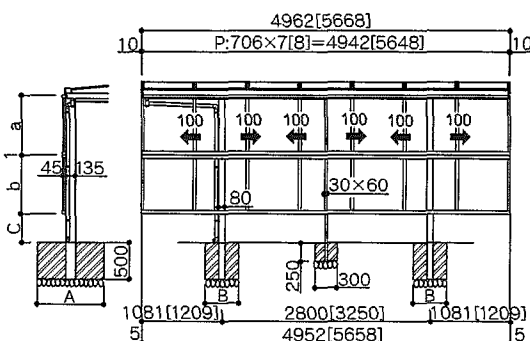
上1段(高800用)



サイドパネル寸法表

呼称	a寸法	b寸法	c寸法	
			標準柱	長々柱
H1300	500	800	689	1589
H1600	800	800	389	1289

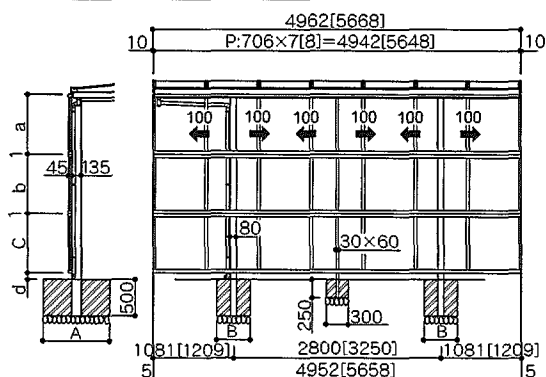
上下2段



サイドパネル寸法表

呼称	a寸法	b寸法	c寸法	d寸法	
				長柱	長々柱
H2100	500	800	800	388	788
H2400	800	800	800	88	488

3段



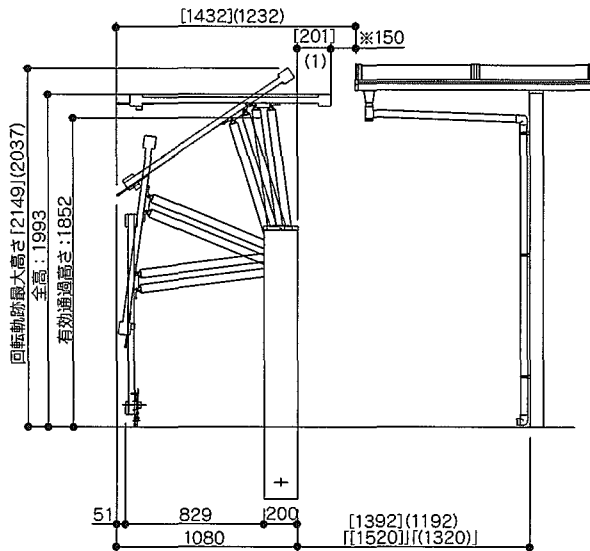
ウイングゲートとの組合せ

フィールポート(カスタム含)
との組合せ寸法図

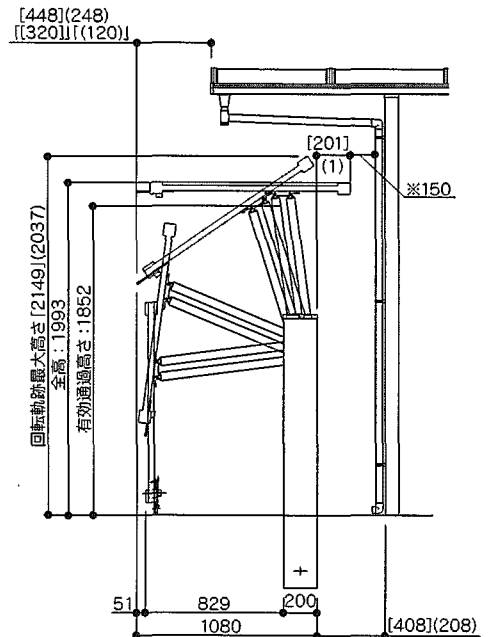
- ・本図は奥行50です。
- ・「**[]**」内寸法は奥行57です。
- ・() 内寸法はH=1000扉です。
- ・**[]** 内寸法はH=1200扉です。

! ※が付いている寸法は、ウイングゲートの扉が上昇した時の揺れで、カーポートの柱と干渉しないようにする為のものです。必ず150mm以上離してください。

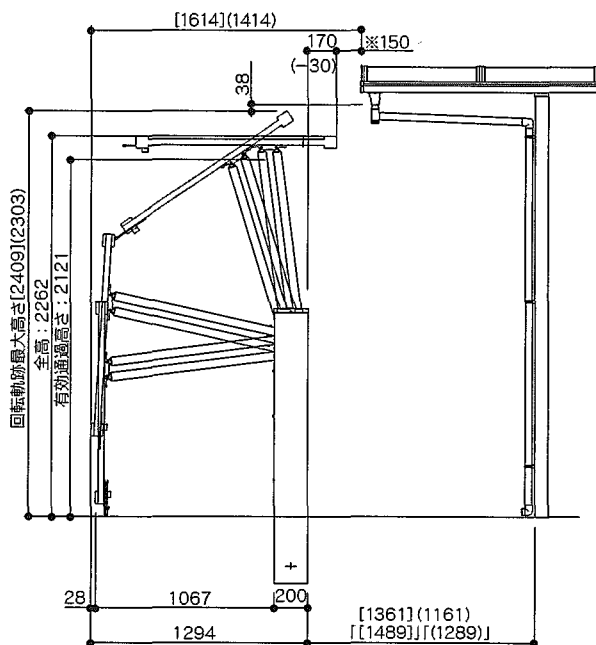
ウイングゲート標準タイプ
カーポート標準柱



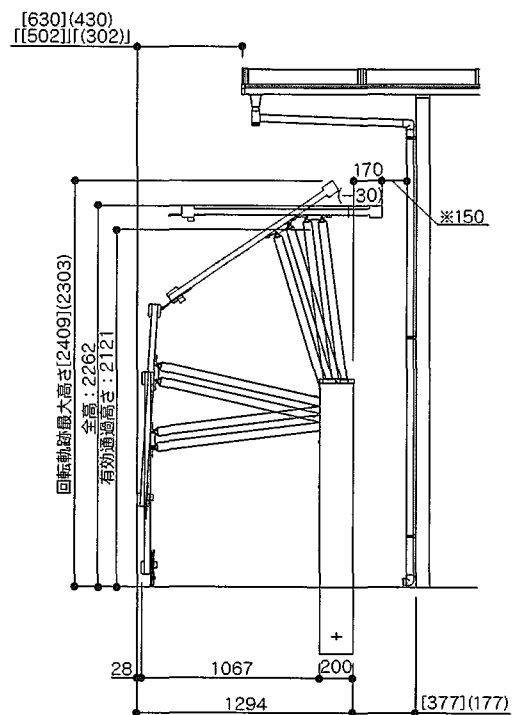
ウイングゲート標準タイプ
カーポート長柱



ウイングゲートハイルータイプ
カーポート長柱

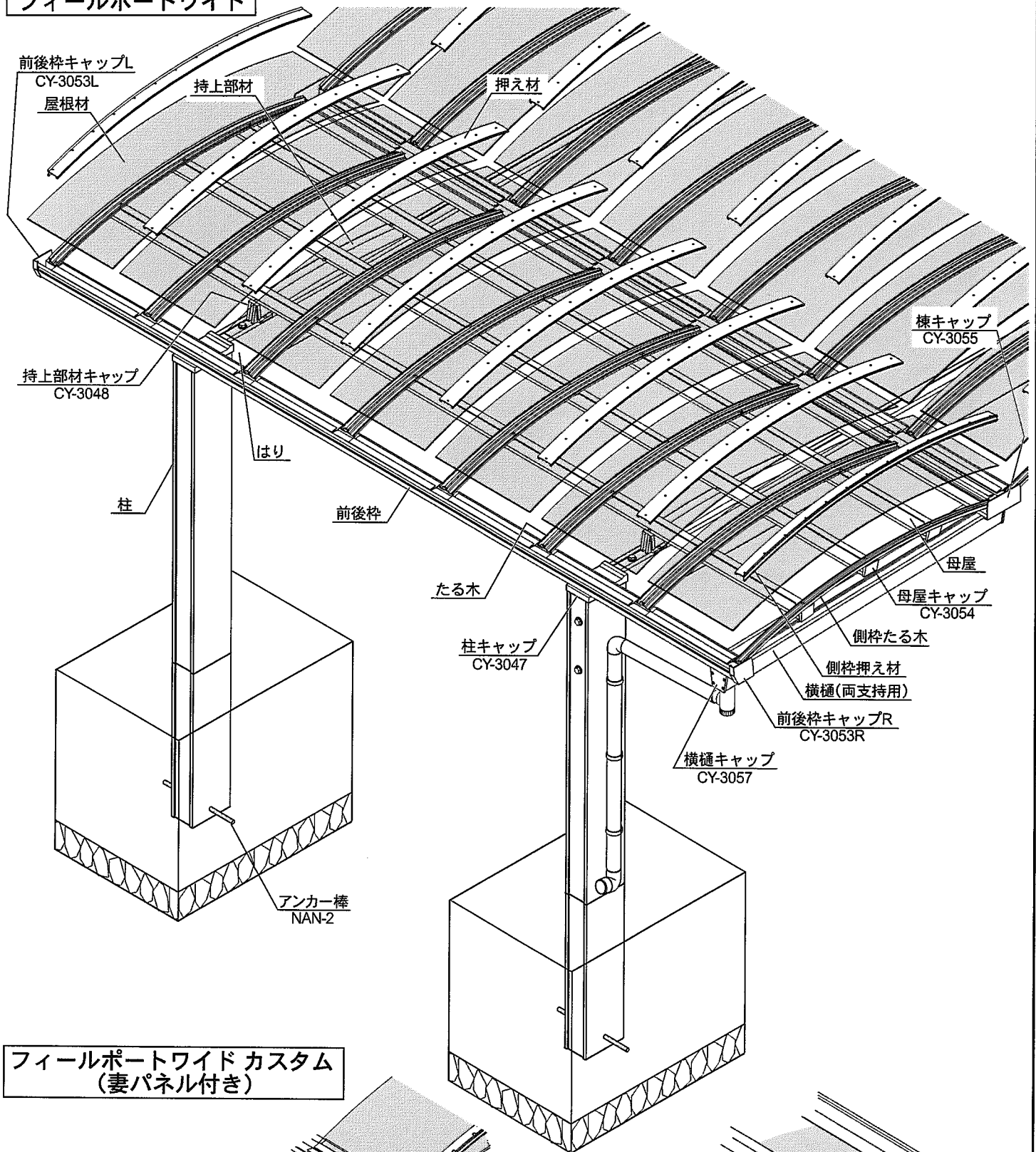


ウイングゲートハイルータイプ
カーポート長々柱

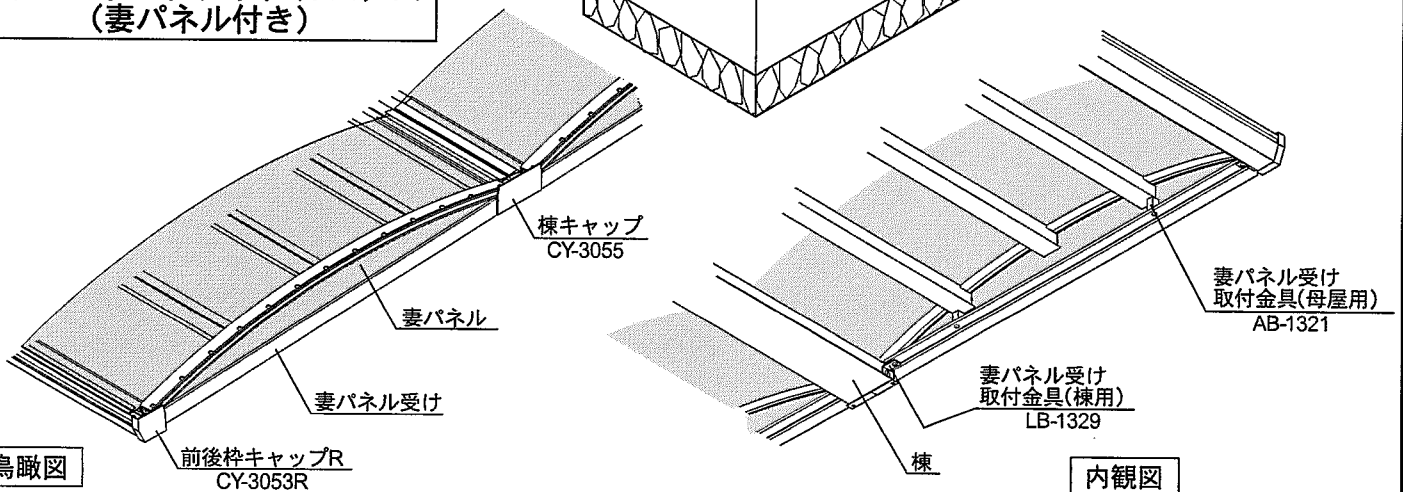


構造説明図

フィールポートワイド



フィールポートワイド カスタム (妻パネル付き)



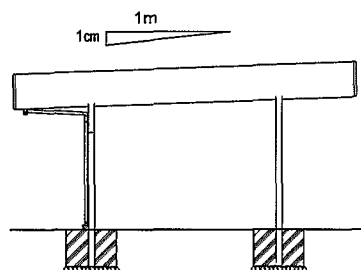
1 基礎の施工

- ① 柱埋込み位置を出し、指定寸法以上の穴を掘ってください。
柱の位置・基礎寸法は納まり図を参照してください。
- ② 柱にアンカー棒を差し込んでください。



ポイント

- 屋根に水勾配をつけて施工してください。
- コンクリートの施工は骨組み完了後に行ってください。



2 はりの取付け

- ① 柱・はりジョイナーをはり、柱に差し込み、セムスボルトで固定してください。
- ② 柱キャップを取付けてください。
- ③ 前後枠取付金具をビス止めしてください。



ボルトの締め付けの際は、インパクトドライバーの使用はお避けください。強い力や振動でボルトが焼き付き、固着してしまう事があります。

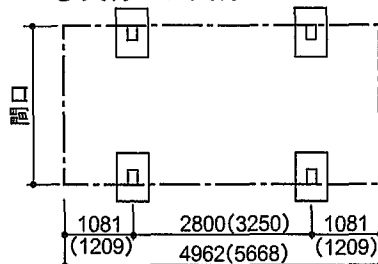


工事終了後には再度ボルトの増し締めを行い、確実に締め付けてください。

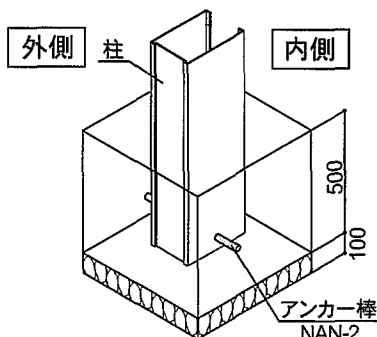


柱・はりジョイナーの組合せを表(右記)で確認し、正しく施工してください。

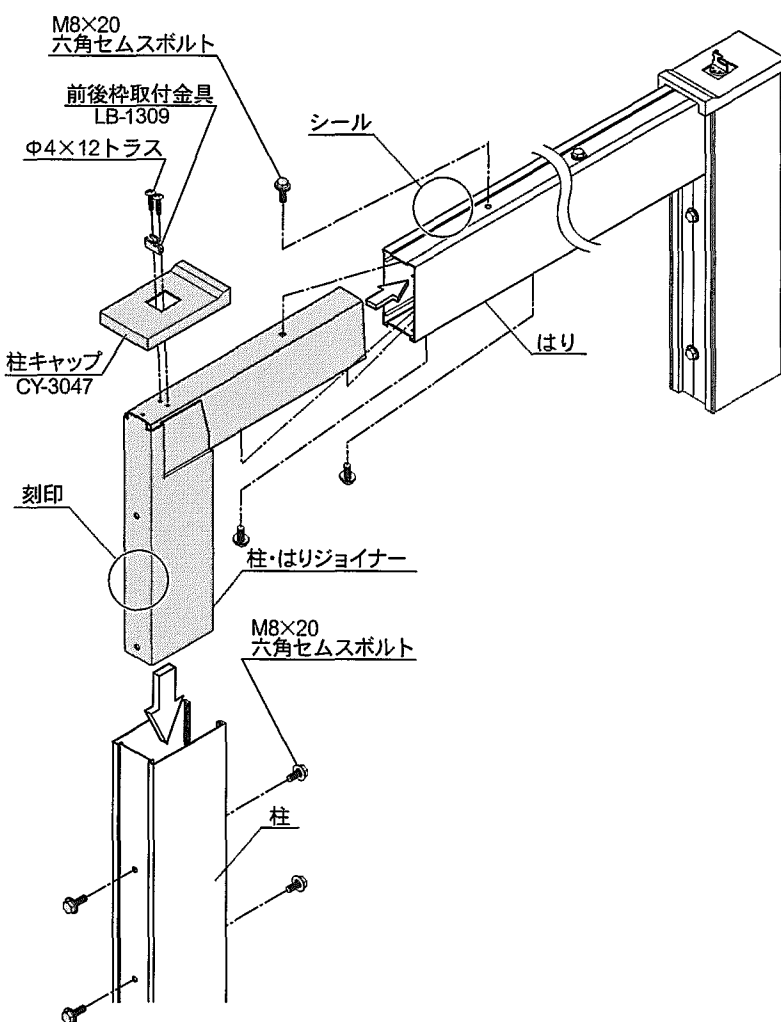
● 奥行50、奥行57



※ () 寸法は奥行57を示します。



サイズ呼称	間口(mm)
間口36	3646
間口39	3953
間口42	4260
間口45	4542
間口48	4825
間口51	5153
間口54	5437
間口57	5726
間口60	6014



	判別方法	奥行50		奥行57		延長部	
		間口36~54	間口57~60	間口36~54	間口57~60	間口36~54	間口57~60
標準柱・長柱	補強材の有無	無し		有り		無し	
長々柱							
はり	シールの種類	L50	シール無し	L57	シール無し	L50	シール無し
ジョイナー	刻印の種類	EB-2497	EB-2498	EB-2498	EB-2498	EB-2497	EB-2498

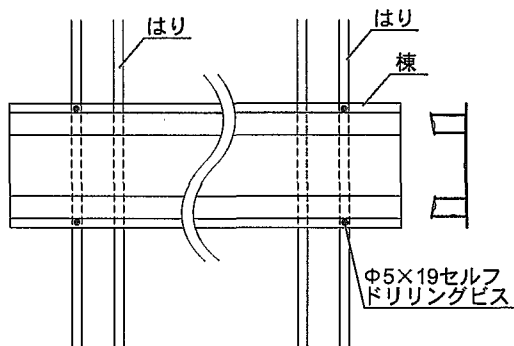
3 持上部材・棟の取付け

- ① 持上部材の両端切口に持上部材キャップをかぶせてください。
- ② 持上部材を持上部材キャップと共に、はりにビス止めしてください。
- ③ 棟をはりにビス止めしてください。



ポイント

- 棟の取付けは、下図を参照してください。



4 前後枠・母屋の取付け

- ① 前後枠にボルトを通し、柱・はり部に取り付けた前後枠取付金具にナットで仮止めしてください。
- ② 母屋を持上部材にビス止めしてください。



ポイント

- 前後枠に柱中心位置スタンプがあります。この位置を参考に位置決めをしてください。



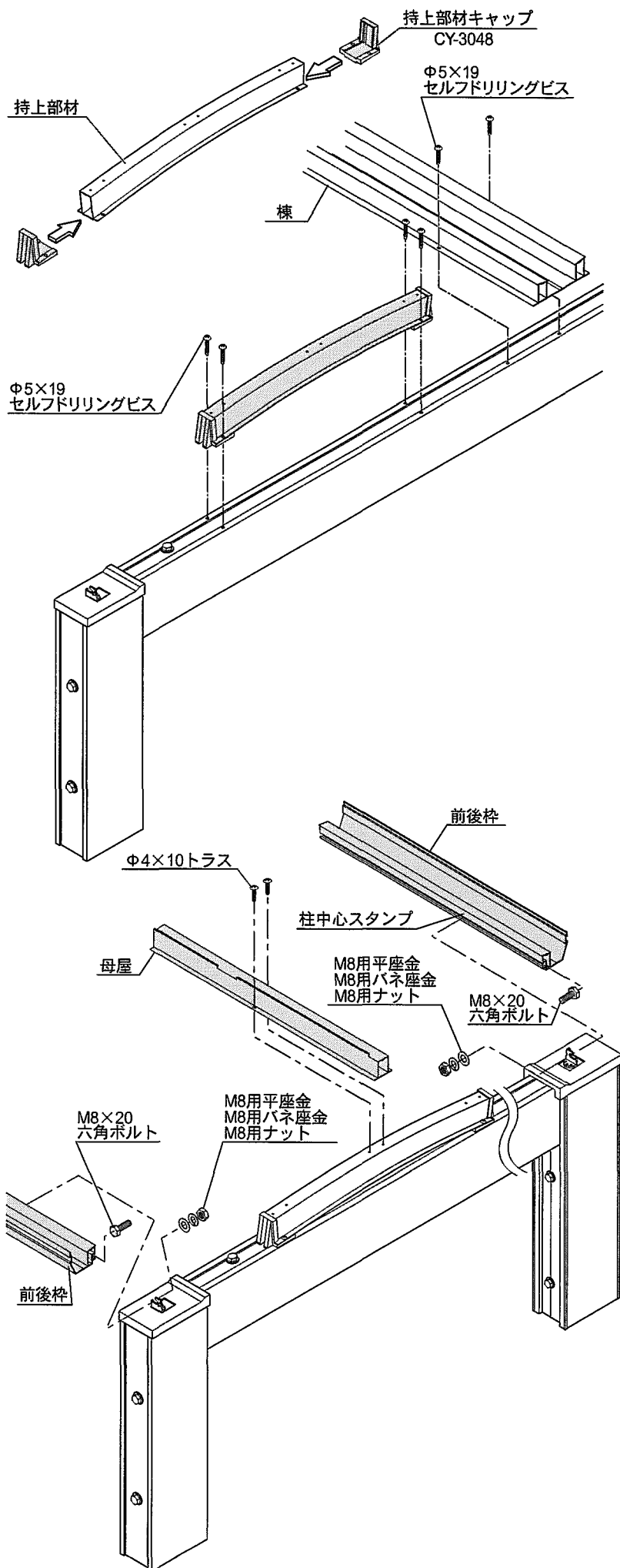
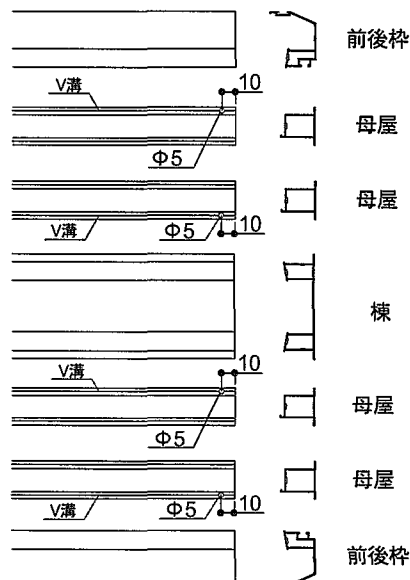
ポイント

- 柱移動する場合は母屋・棟に孔加工が必要になります。使用しなくなった孔には孔ふさぎシールを貼付けてください。



ポイント

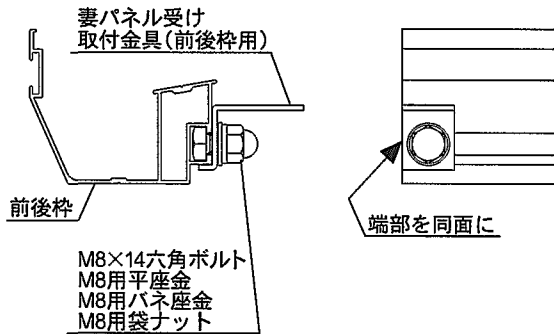
- フィールポートワイドカスタム(妻パネル付き)の場合は前後枠と棟に近い母屋4本に孔加工をしてください。



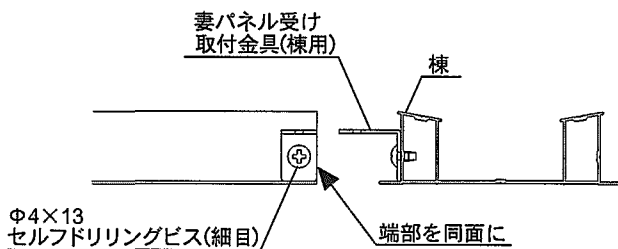
5 妻パネル受けの取付け

❗ フィールポートワイドカスタム(妻パネル付き)の場合の作業になります。

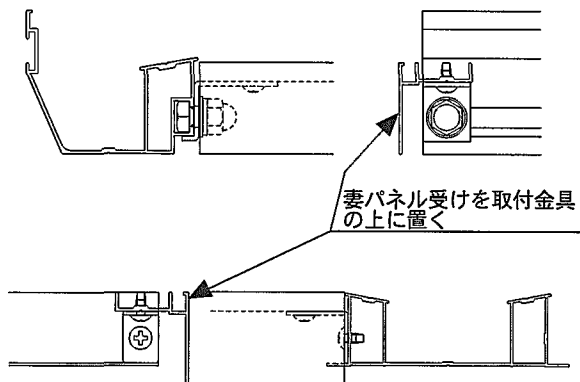
- ① 妻パネル受け取付金具(前後枠用)を、前後枠の端部切口と同面になるようにボルトで取付けてください。



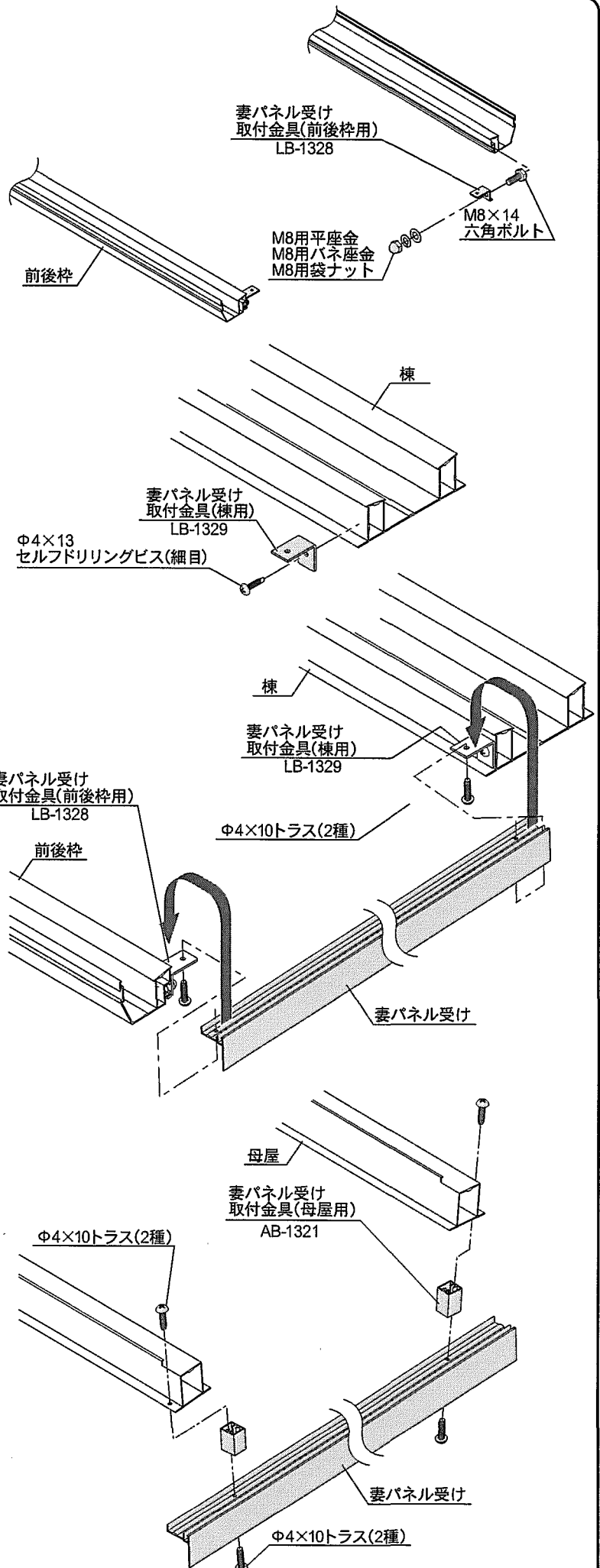
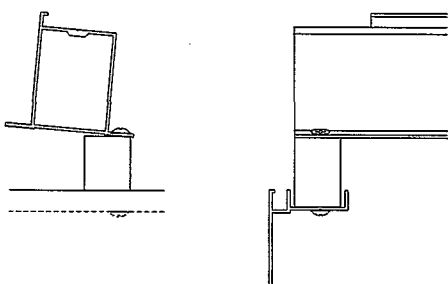
- ② 妻パネル受け取付金具(棟用)を、棟の端部切口と同面になるようにビス止めしてください。



- ③ 妻パネル受けを妻パネル受け取付金具(前後枠用・棟用)にビス止めしてください。



- ④ 妻パネル受け取付金具(母屋用)を前後枠と棟に近い母屋4本と、妻パネル受けにビス止めしてください。



6 前後枠キャップ・棟キャップ・母屋キャップの取付け

① 前後枠キャップを前後枠に・棟キャップを棟に取付けてください。

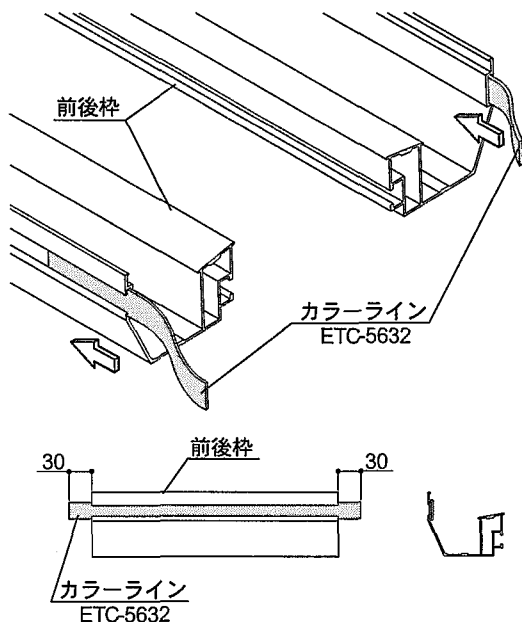


ポイント

● 前後枠キャップには左右があります。



カラーラインを取付ける場合は前後枠キャップを取付ける前に、下図を参考にしてカラーラインを前後枠に取付けてください。



※前後枠の両端から30mm出してカットしてください。

② 右図を参照して前後枠と前後枠キャップ、棟と棟キャップにコーキングを施してください。

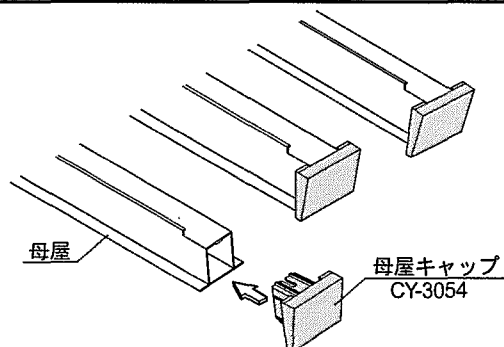
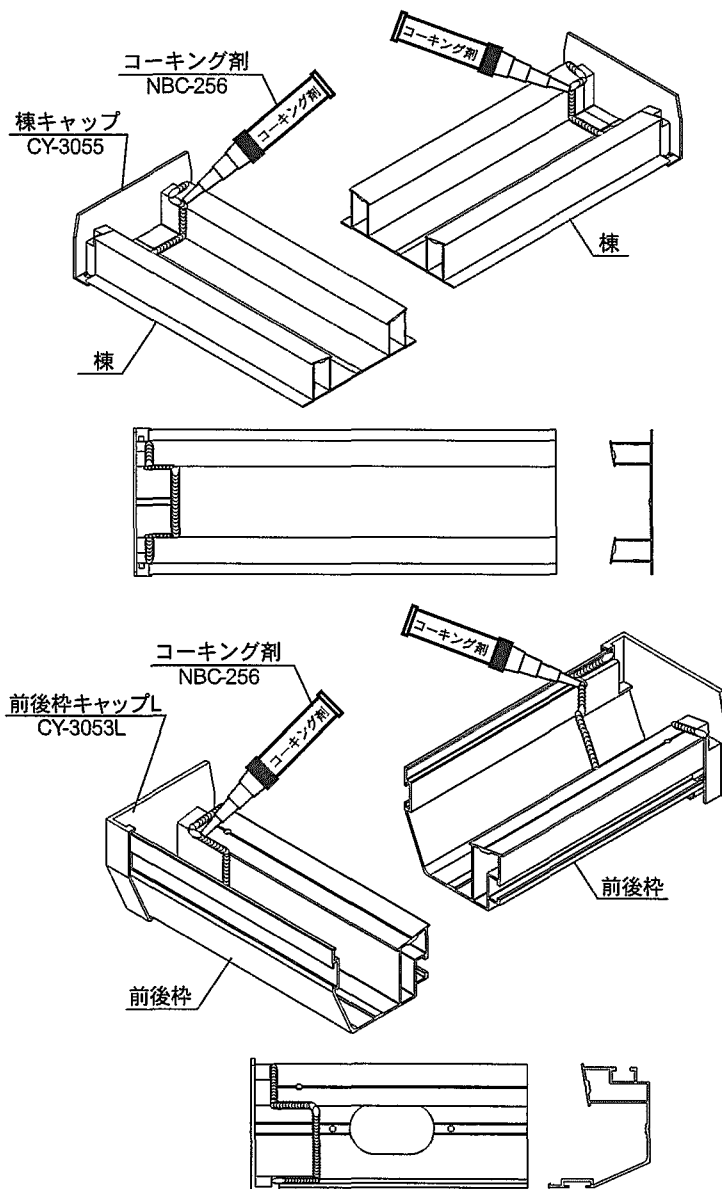
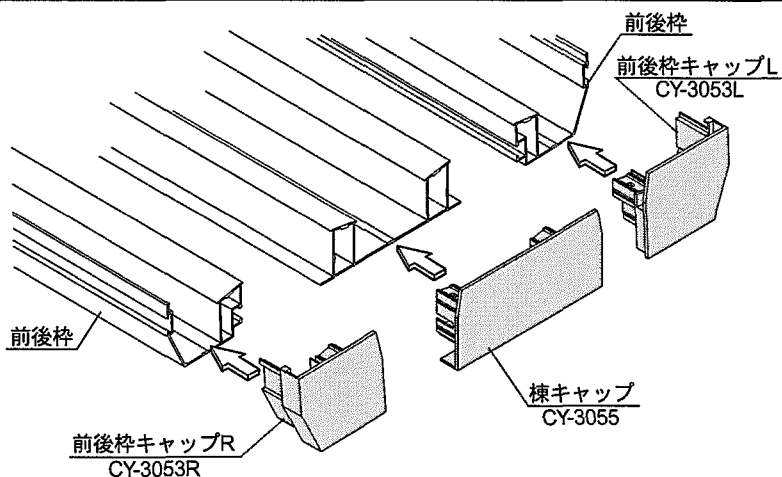


コーキングは確実に行ってください。コーキングが不十分ですと、雨漏りの原因となります。

③ 母屋キャップを母屋に取付けてください。

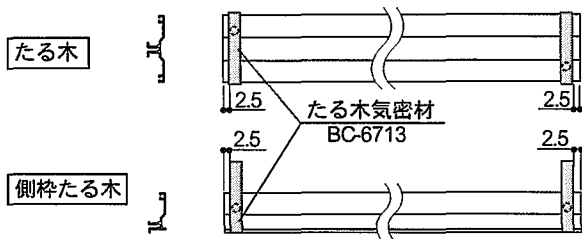


フィールポートカスタムで妻パネルが取付く側の母屋には母屋キャップはありません。



7 たる木・側枠たる木の取付け

- ① たる木と側枠たる木の端部下面に、たる木気密材を貼り付けてください。



- ② たる木を前後枠の取付孔部と母屋の切り欠き部に合わせ、ビス止めしてください。
前後枠は前後枠ピースがスライドしますので、前後枠ピースの位置を調整し、前後枠のたる木取付け孔にビス止めしてください。
- ③ 側枠たる木を、前後枠・母屋にビス止めしてください。
- ④ ④で仮止めした前後枠取付金具部のボルトを本締めしてください。



ポイント

- たる木・側枠たる木取付けビスは、Φ4×13セルフドリリングビスを使用しています。電動ドライバーをご使用ください。

8 コンクリートの打ち込み

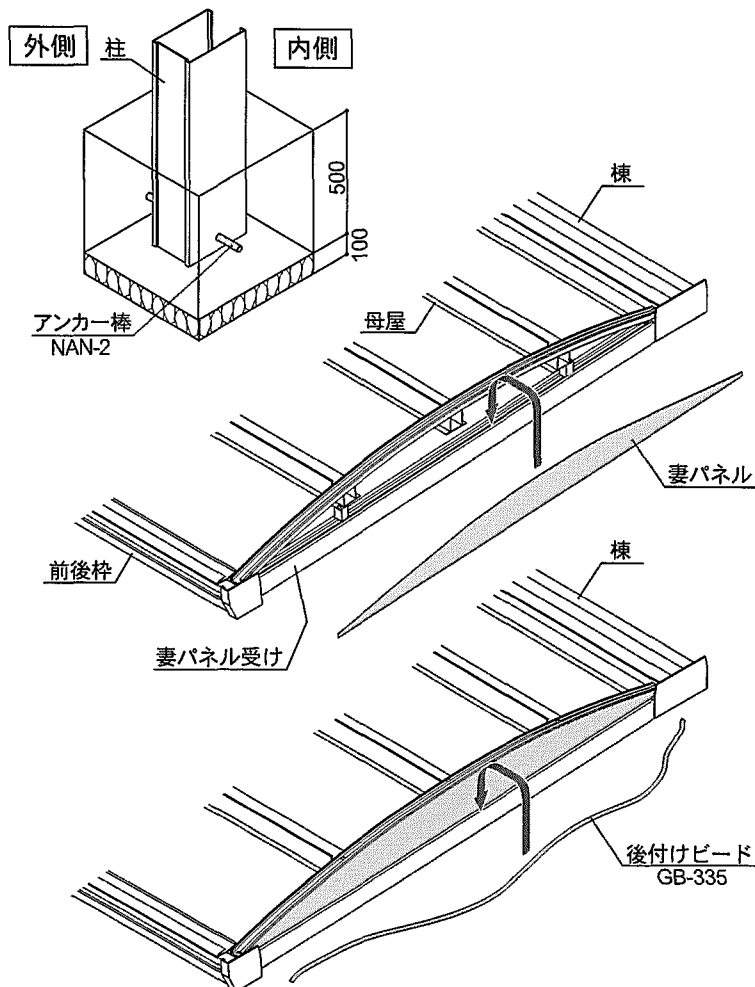
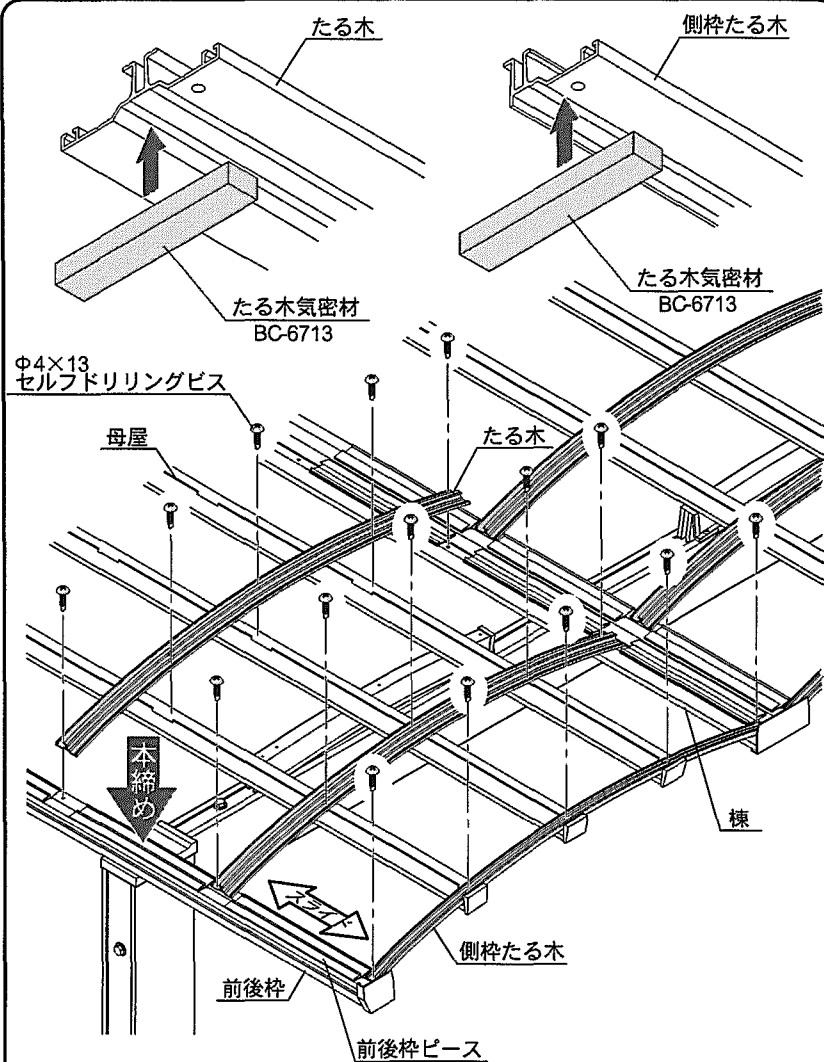
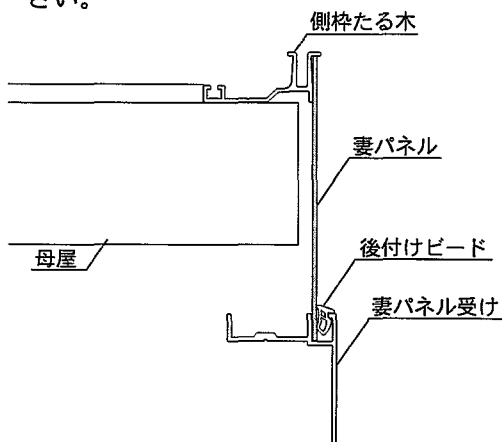
- ① 柱のアンカー棒を確認してください。
- ② 屋根の対角、柱の間隔、垂直、平行寸法が正しく出ているか確認してください。
- ③ コンクリートを流し込んでください。
- ④ コンクリートが固まるまで養生してください。(4日～1週間程度)

9 妻パネルの取付け



フィールポートカスタム(妻パネル付き)の場合の作業になります。

- ① 妻パネルを妻パネル受けに差し込んでください。
- ② 後付けビードで妻パネルを押さえ込んでください。

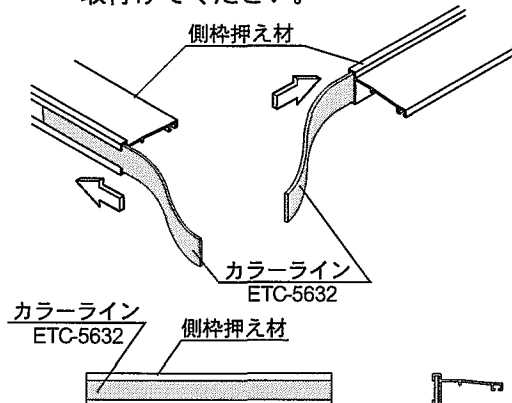


10 屋根材および押え材の取付け

- ① 前後枠の前後枠ピースをたる木とたる木の真中に来るように調整してください。
- ② 屋根材は前後枠ピースへののみ込みが、はり先端側と柱側とで均等になるように配置してください。
- ③ 押え材・側枠押え材をビス止めしてください。



カラーラインを取付ける場合は、側枠押え材を取付ける前に下図を参考にしてカラーラインを側枠押え材に取付けてください。



※側枠押え材の両端に合わせてカットしてください。



押え材の取付け時にインパクトドライバは使用しないでください。



押え材取付け時に、ビスのから回りを防ぐために締め付けトルク15kgf・cm以下でビス止めしてください。



ビスがから回りをした時は、ペンチで垂木の溝を狭くしてから止め直してください。

11 横樋の取付け

- ① 前後枠の水抜き加工孔に落し口パッキンを貼り付け、横樋が取付かない水抜き加工孔には、水抜き孔ふさぎを取付けてください。
- ② 横樋の両端切り口にコーキングを施し、横樋キャップをビス止めし、前後枠にビス止めしてください。

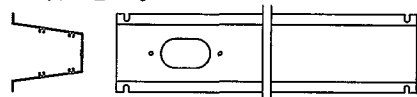


コーキングは確実に行ってください。コーキングが不十分だと、雨漏りの原因となります。



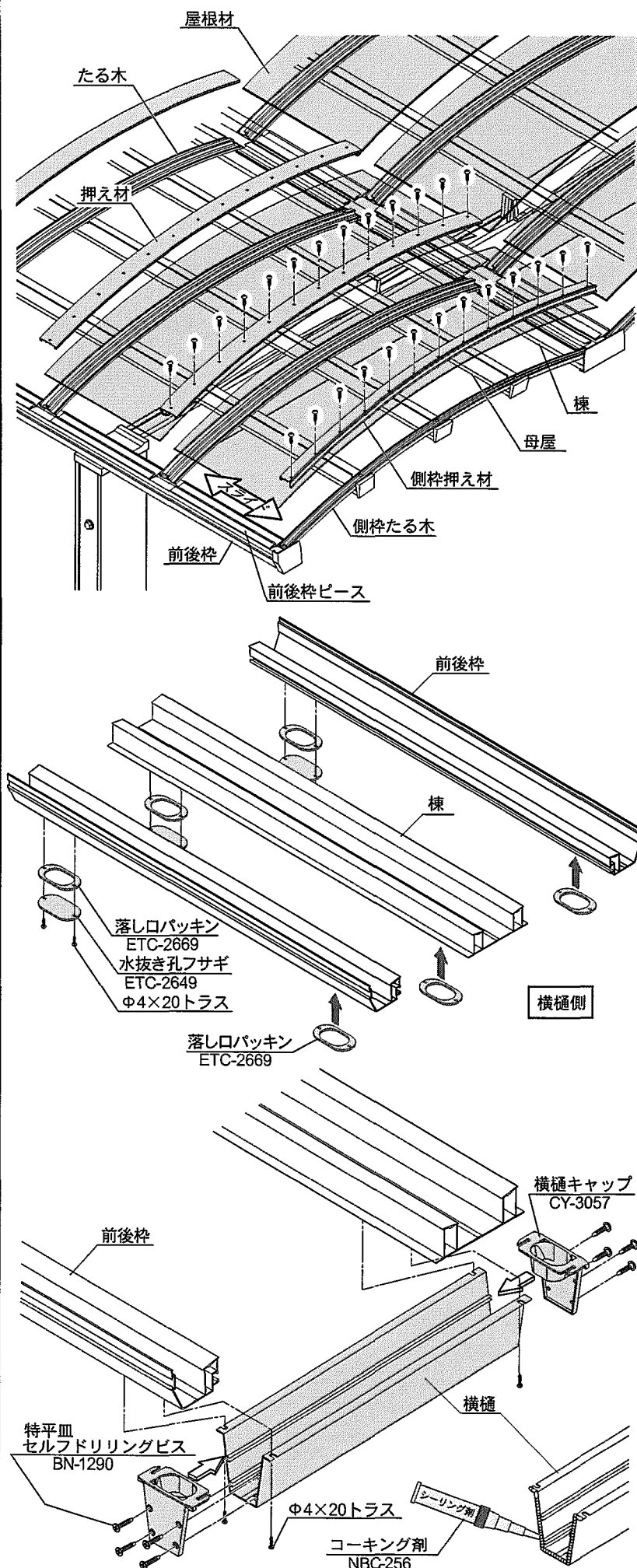
ポイント

- 横樋には左右があります。水抜き加工孔が柱側になるように取付けてください。



柱側

はり先端側



12 雨樋の組立て

- ① たて樋の長さ(L1・L2)は現場に合わせて切断してください。(L1寸法は、下表を参照してください。)
- ② 横樋の水抜き加工孔に落し口パッキン・落し口を取付けてください。
- ③ 右図を参考に雨樋部品を仮組みしてから、接着剤にて順次接着してください。
- ④ 柱3ヶ所に固定バンドAをビス止めし、固定バンドBにてたて樋を固定してください。

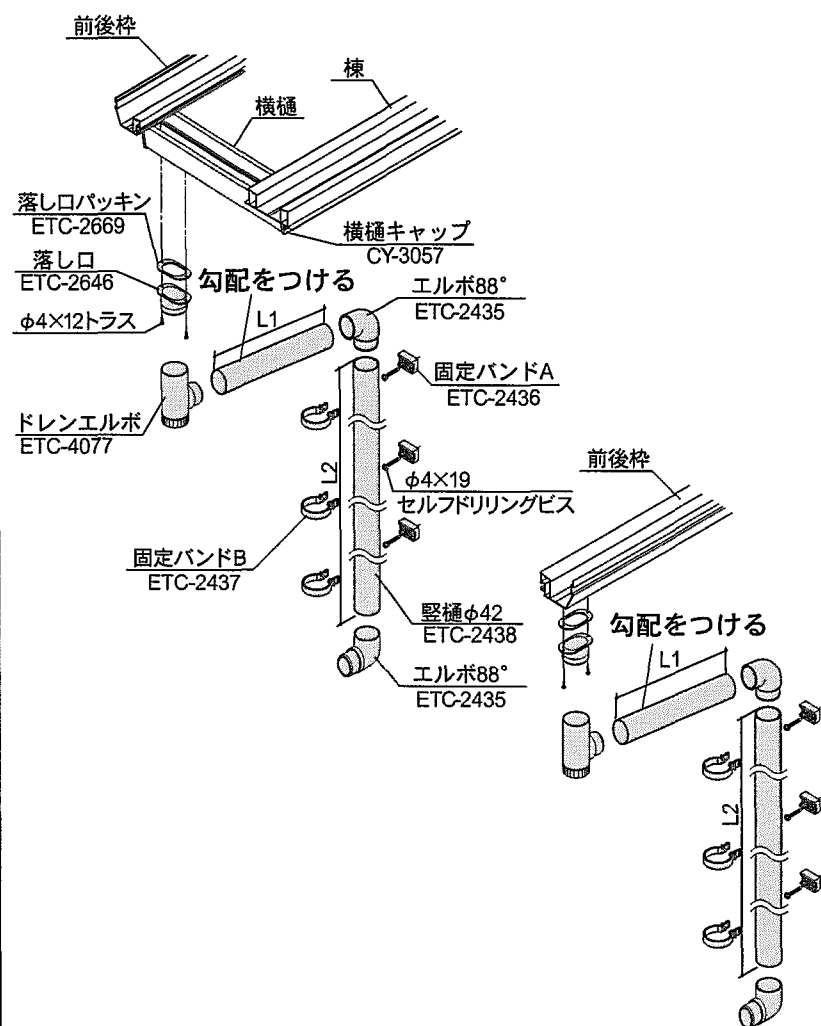
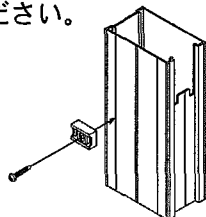
[参考寸法]

	柱標準位置でのL1	柱移動した時の切断範囲
奥行50	880	780~980
奥行57	1010	910~1110
延長部	515	415~615



ポイント

- 横樋(L1部分)は勾配をつけてください。
- 固定バンドは、下図のように柱の溝にφ4×19セルフドリリングビスで固定してください。



○ 施工完了時の注意事項

- ボルト・ビス類が確実に締め付けられているか確認してください。
- 使用上危険な箇所等がないか点検してください。
- この取付説明書は、施工終了後施主様にお渡ししてください。
- 施主様向け取扱説明書に基づき、商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。

● オプション品のご紹介

本カーポートには下記のオプションがございます。

- ① サイドパネル
- ② 連棟部品
- ③ 延長部品
- ④ よこ連棟部品
- ⑤ 物干し

各梱包内の取付説明書をご覧ください。

■ 施工工事店様、販売店様へのお願い

- 「取扱説明書」に基づき(同梱されているもののみ)商品の使用方法、保守点検方法及びメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

㊦ 新日軽株式会社

本社/〒136-0076

東京都江東区南砂2-7-5

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様商品相談室

0120(37)2534

東北エクステリア支店	☎ 022-297-3354	札幌住宅建材支店	☎ 011-219-7511
関東エクステリア支店	☎ 03-5677-8729	東北住宅建材支店	☎ 022-297-3364
名古屋東海エクステリア支店	☎ 052-731-1920	関信越住宅建材支店	☎ 027-328-2881
大阪エクステリア支店	☎ 06-6479-3234	関東住宅建材支店	☎ 03-3842-7123
中四国エクステリア支店	☎ 082-544-4144	中部東海住宅建材支店	☎ 052-731-1911
九州エクステリア支店	☎ 092-523-8890	大阪住宅建材支店	☎ 06-6390-1331
		中四国住宅建材支店	☎ 082-544-4136
		九州住宅建材支店	☎ 092-523-7007

新日軽インターネットホームページ <http://www.shinnikkei.co.jp>